2014 ジャパン シュッツフント クラブ 通常総会 議事録

日時:2014年6月20日(金)18:00~19:00 場所:長野県諏訪市霧ケ峰高原強清水「ヒュッテ」

開会

LG関西 益田氏より正会員33名のうち、27名の出席(委任状出席9名)が認められ、本総会での承認議決は有効であることが発表されて、2014 通常総会の開会が宣言された。

議長選出

LG関西 山口郁夫氏が益田氏を議長として推薦、全員一致で承認。

第1号議案:2013年度 事業報告

益田氏より2013年6月29日~2014年6月19日までの、国内外でのシュッツフントクラブの活動 報告がされた。

第2号議案:2013年度 会計報告

益田氏より、昨年の通常総会にて会計が岩井美樹氏から石倉久子氏に移行された後、収入支出なしで、移行引継ぎ時の156000円が保管されていることを、山口郁夫氏が監査済みであることが発表された。

第3号議案:2014年度 事業計画と予算案

3-1. D-1 について

山口郁夫氏より「昨年同様LG富士に担当していただき、静岡県朝霧高原で開催してはどうか」と提案された。LG富士、木川代表が追求会場が去年と同じ条件で借用できるかどうかを確認すると述べて、開催日は12月6日(土)7日(日)とすることが決定した。

3-2. 夏季セミナーについて

今年のテーマと講師は、各LGの判断により決定すると議決された。

3-3. 予算案について

特に無し。

第4号議案:新LG、OGに関して

北海道でIPOを熱心に行っているドッグトレーナー、およびアマチュアハンドラーが存在し、新たなグループとして受け入れてはどうかと山口郁夫氏が推薦者になるとして提案。全員異論なく賛成。ただし、LG(規模の大きなグループ)としてではなく、OG(規模の小さなグループ)としてスタートしたい。という意向を踏まえて、シュッツフントクラブに新たに加わるグループの名称はOG HAKODATE(発起人・小浜めぐみ、川崎智子)を名乗ることが承認された。

第5号議案:その他

新しい関東グループ

益田氏が昨年、一時脱会届けを提出したLG関東の中では、脱会派と復帰派、二つの考え方があり復帰派のグループが新しい関東グループを立ち上げる予定があることを発表した。

LG、OGの会費について

各LG、OGの会費はそれぞれ事情に合わせて、その金額を決定する事が確認された。

オビディエンス競技

LG富士の木川氏が、FCIでもなくJKC、PD、JSVでもなく、プロもアマチュアも高い目標として訓練に励める、高い次元の(難しいという意味ではなく)、そして、正確な審査の独自のオビディエンス競技がシュッツフントクラブで、あるいはSVJで開催してもらえないかとの提案。一同賛同し、本年のD-1よりオビディエンス部門が組み込まれるように調整される。

FCI-IPO日本代表選考会

今回の、特に追求と服従において、明らかにおかしいと思われるジャッジングが、多々あったことが参加者から報告された。意見をまとめてJKCに提出すべきという意見もあったが、過去にも様々な意見書や上申書に対して効果はなかったことが報告された。このような参加者に対するリスペクトに欠けるIPO競技に対しては、来年度はジャパンシュッツフントクラブの方針として、ボイコットという形もありではないかという意見をもって、この議題についての発言はなかった。

以降、審議事項、質問等なく、益田議長より2014 ジャパンシュッツフントクラブ 通常総会の閉会が宣言された。